

イオン北海道からみなさまへ

イオン北海道は「イオン ハートフル・ボランティア」の活動を実施しています



海ごみクリーンアップ・ボランティア





6月6日(土)に、石狩市東地区海浜地(通称：三線浜)にて、従業員や地域の皆さまなど約680名でビーチクリーン活動を実施しました。

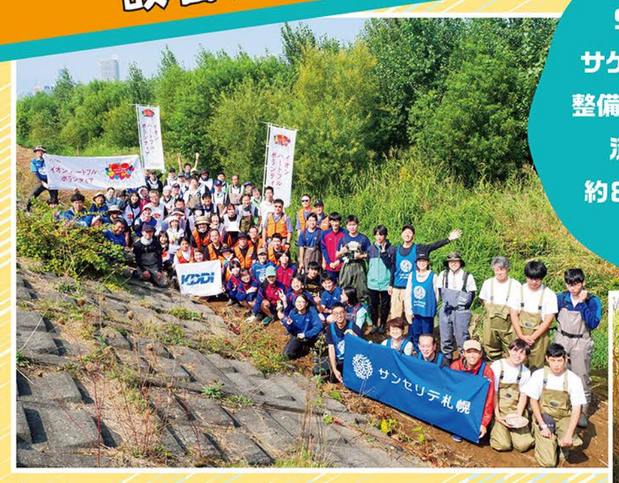
拡大イオン・デー クリーン&グリーン活動

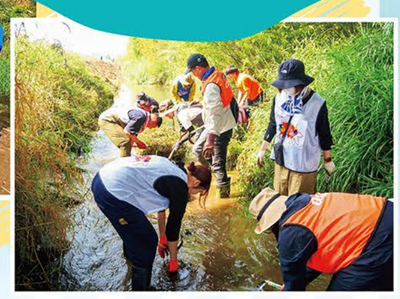




10月3日(土)に、従業員と北海道や札幌市の職員の方々合わせ約500名で豊平川河川敷の清掃活動を実施しました。

豊平川のサケ産卵環境改善活動





9月5日(土)に豊平川にて、サケが自然産卵しやすい環境へと整備し、川本来が持っている自然な流れになるよう、従業員など約82名で川岸の草刈りや川底をほぐすなどしました。

除雪ボランティア





1月と2月に計4回、店舗周辺の対象地区において、高齢者世帯とマッチングした世帯を対象に実施しました。

イオン北海道は地域課題の解決へ向け 地域に寄り添い、支えるボランティア活動を行ってまいります。

イオングループでは、2022年度より新しい社会貢献活動の取り組みとして、これまで以上に従業員が地域に根ざした活動を推進する「イオン ハートフル・ボランティア」をスタートしました。

この取り組みの一環として、イオン北海道では、今年も6月に、世界的な海洋汚染問題の解決に向け、イオングループ従業員が地域の皆さまと海岸や河川の清掃活動を行う「海ごみクリーンアップ・ボランティア」を実施しました。

また、毎月11日を「イオン・デー」とし、地域の清掃などのボランティア活動を行う「クリーン&グリーン活動」を実施しています。国が定めた3R推進月間である10月には、北海道を36のエリアに分けて活動を拡大して行う「拡大イオン・デー クリーン&グリーン活動」を実施し、道内各地で約1,800名が地域ごとに店舗周辺などの清掃活動を実施しました。

さらに、9月には、昨年から取り組みを始めた野生のサケが産卵しやすい環境を整えるボランティア活動「豊平川のサケ産卵環境改善活動」を豊平川にて実施したほか、今年1月と2月には店舗周辺にお住まいの地域住民の方々が、よりよい暮らしができるようお手伝いするため、札幌市社会福祉協議会と連携し、「除雪ボランティア」を初めて実施しました。

当社は、従業員自らが地域の社会課題解決を支援する「イオン ハートフル・ボランティア」を推進し、今後も持続可能な地域社会の実現に向けた活動を実施してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsの取り組み



SDGs（持続可能な開発目標）とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標11,14,15,17の達成に貢献します。

イオン北海道株式会社

木を植えています
私たちはイオンです